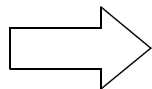


学 校 経 営 方 針

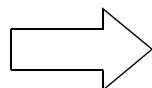
1 教育目標

かしこく



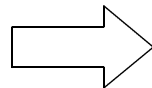
◇自ら進んで学びに向かう子ども
◇言葉も礼儀も正しい子ども

やさしく



◇思いやりがあり、力を合わせる子ども
◇良さを感じ取り、豊かに表現する子ども

たくましく



◇何事にもくじけず実行する子ども
◇心と体をきたえる子ども

2 経営の基本理念

潮静小学校が・・・

児 童にとって「学んでよかった」

保 護 者にとって「通わせてよかった」

教 師にとって「勤めてよかった」

地 域にとって「あってよかった」

学校であるために・・・

《学校は公教育の場である》

教育水準に地域や学校規模による格差があってはならない。そのために、わたしたちは、英知を結集し、優れた指導を追求しなければならない。

《公教育の中核は授業である》

学校教育の中核は「授業」である。質の高い教育は「授業」の質の向上である。そのために、わたしたちは、研修を深めるとともに、より質の高い教育環境を整えなければならない。

《小学校は知識基盤型社会の礎である》

子どもが学校で学習する内容は、社会人として生活するために最低限必要なものである。そのために、わたしたちは、全ての学習内容を確実に定着させなければならない。

《研修は教師力向上の生命線である》

学習内容の確実な定着には、子どもたちに学ぶ喜びや成就感が必要不可欠である。そのために、わたしたちは、不断の研修によって教師力を高めなければならない。

《職場は協働と創造の場である》

子どもたちの健やかな成長には、充実した教育活動が必要不可欠である。そのために、わたしたちは、ともに高め合い、学び合う雰囲気醸成しなければならない。

《教師は教育公務員である》

充実した教育活動には子ども・家庭・地域からの信頼が必要不可欠である。そのために、わたしたちは、服務規律を遵守するとともに、自らの健康と家族を大切に、人として尊敬される行動・言動をとらなければならない。

3 経営の方針と重点

1 経営方針

子どもたちの笑顔があふれる学校づくり

子どもたちの笑顔は、どんなときに見ることができるのか。

「できた!」「何だろう?」「やってみよう!」・・・**学ぶ喜びと探究心による笑顔**

「うれしい!」「美しい!」「楽しい!」・・・・・・・**豊かな情操と感性による笑顔**

そんな笑顔を引き出す教育活動を展開したい。一人一人の子どものよさや持ち味を、わたしたちが、あるいは子どもたち同士が引き出し、自覚し、高め合う学校でありたい。笑顔の前には、よい目標、不思議・驚き、美しさなど、**子どもの心を揺さぶる仕掛け**が必要である。時には、遠回りさせたり同じことを繰り返すような試練や苦しみが必要なこともある。そのようにして生まれた笑顔であふれる学校生活の中から「生きる力」は身に付いていくと考える。

学校スローガン 笑顔キラッと潮静小! 一人一人が+1

2 教育活動推進の視点

(1) 教育課程において身に付けさせる資質・能力～小学校学習指導要領

☆学習の基盤となる資質・能力

		言語能力	情報活用能力	問題発見・解決能力
低	友達とつながる	言葉を知る	情報を得る	問題を見付ける
中	仲間とつながる	言葉で表す	情報を整理する	解決の見通しをもつ
高	社会とつながる	言葉で伝え合う	情報を発信する	次の問題へつなげる

☆現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力

＊健康・安全・食に関する力 ＊主権者として求められる力 ＊新たな価値を生み出す豊かな創造性 ＊多様性の尊重、伝統や文化の尊重、多様な他者との協働
＊地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力 ＊自然環境や資源の有限性の中で持続可能な社会をつくる力 ＊豊かなスポーツライフを実現する力

この大きな2つの資質・能力を明確に位置付けた教育課程を確立する

(2) 留萌中学校区が定める「目指す15の姿」

「目指す15の姿」＝「主体的に考え行動し、前向きに粘り強く挑戦する子ども」

知

○基礎・基本を確実に身に付ける子ども

徳

○意欲的・主体的に問題解決に取り組む子ども

○「よさ」や「ちがひ」を認め、互いに助け合う子ども

体

○郷土を愛し、地域の一員として貢献する子ども

○自らを鍛え、心身の健康を大切にする子ども

○自らの命を守るため主体的に行動できる子ども

3 教育活動推進の重点目標

確かな力を身に付け、前向きによりよく生きようとする子どもの育成

実践キーワード

☆見通し ☆自己決定

☆フィードバック

4 重点目標達成のための基本方針

- ◇教科横断的視点をもって、効果的・効率的に成果を積み上げる日々の教育活動の工夫改善
- ◇9年間を見通し、少人数のメリットを生かす一人一人を大切にしたい教育活動の工夫改善
- ◇保護者・地域との連携による開かれた学校運営の確立

～あせらず、あきらめず、愛をもって～

4 具体的推進事項と評価＜昨年結果＞

教（教職員自己評価）、保（保護者アンケート）
児（児童アンケート）、実施（実施の有無）

1 確かな学力（知）

- (1) 身に付けさせる力を明確にし、心を揺さぶる仕掛けに満ちた授業の工夫改善
【教02】基礎的・基本的な内容が身に付くよう授業改善が図られている。＜平均2.7＞
【保19】学校は、子どもたちが分かる授業づくりを行っている。＜肯定100%＞
【児17】学校での勉強はわかりやすいですか。＜肯定93%＞
- (2) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図った授業改善
【教03】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善に努めている。＜平均2.2＞
- (3) ICTを積極的・効果的に活用した学習の実施
【教08】ICT機器を積極的に活用し、授業の工夫改善を図っている。＜平均2.5＞
- (4) 学校規模のメリットを生かす指導の工夫と複式学級指導の研修と実践
【教01】ねらいを明確にし、評価の結果を授業等に役立てている。＜平均2.5＞
【実施】複式学習指導についての研修の実施＜研修会議で実施＞
- (5) 読書活動の充実と望ましい読書習慣の形成
【教06】帯学習や読書の取組に対する共通理解が図られ、実践している。＜平均2.6＞
【保04】家庭で読書をしていますか。＜肯定28%＞
【実施】読み聞かせ・親子読書の実施 ＜読み聞かせ10回・親子読書月一回実施＞

2 豊かな心（徳）

- (1) 児童を多面的に見つめ、決めつけないことを意識した児童理解と情報交流
【教10】一人一人の児童理解に努め、教育相談体制が効果的に機能している。＜平均2.5＞
【教11】問題行動などを全教職員が共通意識のもとで指導がなされている。＜平均2.9＞
- (2) 互いに認め合い、自己肯定感を高める生徒指導3機能を活用した学級経営の充実
【児19】先生は、ほめてくれますか。＜肯定85%＞
【児20】自分は、良いところがあると思いますか。＜肯定83%＞
- (3) これまでの実践の積み上げを活用した「考え、議論する道徳」の実践
【教04】「考える道徳」「議論する道徳」への授業改善に努めている。＜平均2.0＞
- (4) いじめに対する正しい認識をもたせる学校風土の醸成
【教09】望ましい人間関係づくりなどの指導がなされている。＜平均2.5＞
【保05】友達と仲良くしている姿が見られますか。＜肯定92%＞
【児07】友達を傷つけたりしていませんか。＜肯定96%＞
【実施】いじめアンケートの実施＜2回実施＞
- (5) 子ども一人一人の教育ニーズに応じた特別支援教育の推進
【教21】支援が必要な児童への指導が効果的に行われている。＜平均2.9＞

3 健やかな体（体）

- (1) 運動に対する二極分化を解消するための日常的な取組の充実
【教18】「体を動かすこと」への関心を高める指導を行っている。＜平均2.8＞
【保12】家庭でも運動をしたりしていますか？＜肯定72%＞
【児15】休み時間や下校後、運動していますか。＜肯定85%＞

- (2) 体力テストの結果を活用した体力向上に向けた取組の推進
 【教19】一人一人の体力を高めるために指導に当たっている。〈2.6〉
 【実施】体力テスト結果を活用した取組の立案〈結果後実施〉
- (3) 自分の健康・安全は自分で考え、自分で守ることを意識した活動の実践
 【教16】健康、安全における自己理解などについての指導が行われている。〈平均2.7〉
 【児16】交通ルールを守っていますか。〈肯定100%〉
 【実施】避難訓練の実施〈3回実施〉
- (4) 栄養教諭と連携した授業など食育の実施と充実
 【児11】給食の時に、きれいなものでも食べようとしていますか。〈肯定91%〉
 【実施】栄養教諭と連携した食育授業の実施〈6回実施〉
- (5) コロナ感染症拡大防止に向けた新しい生活様式の徹底
 【教17】健康に関する生活習慣が身に付くよう、指導に当たっている。〈平均3.0〉
 【児10】うがいや手洗いを毎日していますか。〈肯定96%〉

4 資質・能力の向上（教員）

- (1) ねらいや方法が明確で日々の授業に直結する効果的・効率的な研修の充実
 【教25】校内研究は学校課題解決に迫るものとなっている。〈平均2.3〉
- (2) 特別支援教育の手法を生かした指導技術向上の研修の充実
 【教20】校内体制が整備され、取組が推進されている。〈平均3.0〉
- (3) 外部人材の招聘や研修会等への参加や還流による研鑽
 【教26】校内外の研究会等に参加し、成果が授業に生かされている。〈平均2.5〉
 【実施】指導主事の招聘〈複数回実施〉
- (4) 教職員の服務規律保持、規範意識高揚、働き方に関する意識の高揚
 【実施】服務・規範意識に関する研修の実施〈適宜実施〉
 【実施】客観的データによる出退勤の管理〈毎日実施〉

5 信頼される学校（地域）

- (1) 家庭・地域・関係機関との連携による児童理解・情報交流と指導・支援
 【保21】保護者の心配に対して、適切に対応していますか。〈肯定95%〉
- (2) 幼児期の実態を踏まえ、中学校での生活や将来を見据えた幼保小中の連携
 【実施】幼保見学の実施〈5回実施〉
 【実施】留中校区小中連携・一貫教育推進会議への参加・活用〈3回参加〉
- (3) 学校運営協議会など関係機関との緊密な連携による環境整備
 【実施】学校運営協議会の開催〈1回実施〉
 【実施】関係機関との連携会議等の実施〈適宜複数回実施〉
- (4) 学校だよりや学級通信等による教育活動の積極的な発信
 【教28】学校だより等で、学校の情報を提供している〈平均2.9〉
 【保20】学級通信等で学校の取組がわかりますか。〈肯定100%〉

